ちいさな
くらし
ほんもの
くらし

筑北　桜の郷　プロジェクト 2018

『旬×YEBISU PREMIUM LOUNGE　～spring～(シュン　ヱビス　プレミアム　ラウンジ　～スプリング～)』
ヱビスビールのイベント会場に飾られた坂井の桜(2017/3/10～3/12)　坂井の桜が人々の心をつかむ

知る人ぞ知る桜の名産地として世界に〝筑北〟の名を轟かせよう

○懇談会

日時　：　平成 30 年 2 月 15 日　(木)
　　午前　10　時～

場所　：　坂井公民館　集会室

なぜ、桜なのか？

筑北には素地がある

◆桜の栽培
坂井では約 50 年前から、坂北でも戦後から桜栽培の実績・技術がある。

需要がある

そら植物園㈱（大阪府池田市） 西畠清順さんとのタイアップ
・販路が確保されている。
・実績があり、ブランド化している。
・年々需要が高まっている。

だから、桜を作るってどうですか？

もちろん、うまい話だけではないでしょう。

「苗木の植えたて（1、2 年）は、鹿に狙われやすい」とか、
「植栽してから 3～4 年は、栽培のみ（今始めて 5 年後から採取）」など、
それなりに手を加えることもあるはず。 息の長い取り組みになりそう。

それでも将来につながる可能性がある

・知る人ぞ知る桜の名産地
・春になればあちこちで桜の咲き乱れる地域に

} 子、孫、ひ孫に受け継いでいく「桜の郷」に

【坂北での栽培の様子】・・・春になったら桜があちこちで咲いている、そんな村どうでしょう
また、取り巻く環境が変化していく中で、一手打ち出すためにも。

生産調整の廃止
平成 30 年度～
⇒米価下落？

稲作＋α
（農閑期の収入源）
主要な産業としての農業の維持

休農地（雑草退治だけしている農地）の有効活用、
荒廃地の縮小（農地の再生）

まずは、実際にやっている人を交えて話をしてみませんか。

産業課：花岡　総務課：升田　企画財政課：細田
電話 66-2111